

2021全日本ボクシング選手権大会実施要項

- 1 主催 一般社団法人日本ボクシング連盟
- 2 主管 2021全日本ボクシング選手権大会実行委員会
- 3 後援 墨田区
東京都ボクシング連盟
※スポーツ振興基金助成事業
- 4 会場 墨田区総合体育館
〒130-0013 東京都墨田区錦糸 4-15-1 TEL 03-3623-7273
- 5 期日 令和3年11月24日(水)～28日(日)
- 6 日程 令和3年11月24日(水) スポーツエントリーズチェック 女子 8:30
男子 9:00
女子監督会議・組み合わせ抽選 9:15
男子監督会議・組み合わせ抽選 11:00
当日出場者健診・計量 11:30
開会式 13:00
競技開始 15:00
11月25日(木) 競技開始 10:00
11月26日(金) 競技開始 9:00
11月27日(土) 競技開始 11:00
11月28日(日) 競技開始 11:00
閉会式 競技終了後

※ インテグリティ研修は事前にオンラインで実施する。
申し込み選手数によって健診・競技開始時間が変更になる場合がある。
変更があった場合は、日本ボクシング連盟ホームページで公表する。

- 7 参加資格 (1) 昭和56年(1981年)1月1日から平成15年(2003年)12月31日までに生れた者で、申込日までに(一社)日本ボクシング連盟に本年度の選手登録を完了している選手であり、以下の条件のいずれかに該当する選手であること。

ア男子は日連の9ブロックの代表選手であること。
なお、ブロック別各階級代表選手の出場者数は、次のとおりとする。
北海道1・東北1・関東1・北信越1・東海1・関西1・中国1・
四国1・九州1(ブロック内での移動は認めない。)

イ女子は各都道府県の代表選手であること。但し各階級日連推薦選手を除く選手数が 10 名以上の申し込みがあった場合は、各ブロックで予選会または選考会を行いブロック 1 名の代表選手を決定する。

ウ（一社）日本ボクシング連盟の推薦選手であること。（日本連盟推薦）

エ以上において技術，体力，人格ともに全日本ボクシング選手権大会出場に相応しい選手であること。

(2) 競技者は医事委員より競技に適しているとの証明を記載された選手手帳を所持していない場合，競技会に参加できない。なお，年度始めに受ける総合健診については以下のとおり。

ア血液（血算），尿検査を実施していること。

イ心電図，胸部レントゲンは次の節目に受診していること。

ボクシング開始時，中学・高校・大学の各入学時及び社会人としての競技開始時

ウCTスキャン（MRI）にて頭蓋内病変等によりボクシング競技に支障がないことが証明されていること。また，くも膜のう胞があり競技を希望する競技者は日本連盟医事委員の審査と許可を受けなければならない。（選手手帳に証明を明記又はCT証明書（別紙1・2・3のいずれか）を提出）

エ新型コロナウイルス感染症の感染拡大による対応は別途通知する。

8階級 男子

ライトフライ 46 kg超 49 kg

フライ 49 kg超 52 kg

バンタム 52 kg超 56 kg

ライト 56 kg超 60 kg

ライトウェルター 60 kg超 64 kg

ウェルター 64 kg超 69 kg

ミドル 69 kg超 75 kg

ライトヘビー 75 kg超 81 kgの8階級

女子

ライトフライ 45 kg超 48 kg

フライ 48 kg超 51 kg

バンタム 51 kg超 54 kg

フェザー 54 kg超 57 kg

ライト 57 kg超 60 kg

ライトウェルター 60 kg超 64 kg

ウェルター 64 kg超 69 kg

ミドル 69 kg超 75 kgの8階級

12 監督会議 令和3年11月24日(水) 9:15 女子監督会議 11:00 男子監督会議
墨田区総合体育館

13 抽選組合せ 監督会議と並行して行い、シード制を採用する。

14 開会式 令和3年11月24日(水) 13:00 墨田区総合体育館

15 競技規則 (一社)日本ボクシング連盟競技規則を適用しA I B A国際ルールを準用する。また、全試合3分3ラウンド制とする。

16 表彰 各階級第3位まで賞状及びメダルを授与する。
最優秀選手賞, 優秀選手賞, 技能賞及び敢闘賞を授与する。

17 旅費 監督, 選手の旅費及び宿泊費は自弁とする。

18 参加申込

(1)参加申込書

次の「日本ボクシング連盟ホームページ」から参加申込書様式及びセカンド届出用紙様式をダウンロードし、作成すること。

<https://jabf-revival.com/>

(2)参加申込方法

ア 参加申込書に必要事項を入力後、プリントアウトし、押印したものを2部作成する。

作成した申込書は、1部を(4)参加申込先 アへ郵送し、1部は申込者の控えとする。

イ 参加申込書の電子データは、郵送とは別に電子メールで(4)参加申込先 アとイへ送信すること

ウ 前年度選手権大会優勝選手及び(一社)日本ボクシング連盟推薦選手は、日本連盟で申し込みをする。

エ ブロックの代表(男子)は各ブロック連盟で、都道府県の代表(女子)は開催地連盟で一括して申し込むこと。

オ 申し込み後の階級及び選手の変更は一切認めない。

カ 個人による申し込みは受け付けない。

キ 参加料 一人 5,000円

(1) 下記口座へ都道府県ごとに振り込んでください。

みずほ銀行 渋谷支店 (210)

普通 3383877 一般社団法人 日本ボクシング連盟

(2) 振り込んだ方がはっきりと分かるようにお願いします。

ク セカンド届出用紙は、必要事項を入力後、プリントアウトし押印したものを2部作成する。作成した届出用紙は、1部を(4)参加申込先 アへ郵送し1部は申し込み者の控えとする。

ケ セカンド届出用紙の電子データは、郵送とは別に電子メールで(4)参加申込先 アとイへ送信すること。

(3) 参加申込期限 第1次締め切り(女子) 令和3年 8月31日(火) 必着
第2次締め切り(男子) 令和3年10月15日(金) 必着

(4) 参加申込先

ア 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 Japan Sport Olympic Square 7階
(一社)日本ボクシング連盟全日本選手権大会実行委員会

T E L 03-6804-6751 **F A X** 03-6804-6752 **E-mail** boxing@japan-sports.or.jp

イ (一社)日本ボクシング連盟全日本選手権大会実行委員会大会総務 原 光二

T E L 090-8448-0088 **E-mail** harahanao@gmail.com

19 注意事項

(1) 個人で持参するもの

選手手帳、健康保険証、競技用具(ユニフォーム、シューズ、マウスピース、カッププロテクター等)。

ア ユニフォーム

競技規則第30条「競技者の服装」により、ユニホームガイドラインを参照のこと。

イ マウスピース

赤色及び赤系統の色が含まれるマウスピースの使用は禁止する。

ウ カッププロテクター

標的領域(ターゲットエリア・ベルトラインより上)を覆ってはならない。

(2) 今大会は、1・2回戦はバンテージを使用し、準決勝・決勝はハンドラップを使用することとする。バンテージ及びハンドラップは、大会本部から支給された日連の検定品を使用すること。なお、バンテージは監督会議の時に全選手分を監督に、ハンドラップは、2回戦終了後及び準決勝終了後に勝者へ翌日分を支給する。

(3) 毛髪・入れ墨・タトゥーについては、日本ボクシング連盟 2020.10.3 改訂 CHAPTER Xを厳守すること。

ア 前額部を覆う長髪は視野を制限し、眼球傷害を引き起こしてしまう。長髪の場合は、女子はスイミングキャップを使用し、男子成年の場合はヘアーゴムを使用し

て髪の毛が目に入らない様にしなくてはならない。ヘアピンなどのアクセサリは使用してはならない。

イ クリンチの際、ひげやつけまつげは対戦相手の眼に入り角膜擦過傷を引き起こす危険性があるため禁止である。口髭・あご髭はきれいに剃らなければならない。

ウ 入れ墨・タトゥーは身体のどの部位についても、サイズの大小にかかわらず認められない。シールも同様である。

(4) 競技中の疾病・負傷等の応急処置は主催者が行うが、以降の責任は負わない。

(5) 選手は、選手手帳の携行を必要とする。不携行の場合は出場させない。なお、競技会場において、選手手帳を忘れた選手には新たな更新を行わない。

ア 選手手帳は、決勝まで勝ち進むとして、記入できる新しいページが2ページ以上あること。途中で記載欄がなくなった場合は参加資格を失う。

イ 選手手帳を更新した場合、前の手帳も持参すること。持参しない場合は参加資格を失う。

ウ 選手手帳には必ず写真を貼付すること。写真がない場合は参加資格を失う。

(6) 監督・セカンドは、(一社)日本ボクシング連盟に令和3年度の役員・選手登録済みの者であること。なお、セカンドについては、以下のとおりとする。

ア 選手は必ずアンチ・ドーピング e-learning 終了証明書をスポーツエントリーズチェック時に提出すること。

イ セカンド資格の有取得者であること。

ウ 事前に申請した者であること。

エ チーフセカンドは日連公認のA級セカンド資格を有する者であること。また、セカンドを行う者(A・B・C級及びアシスタントセカンド)は、日連が大会期間中に実施するインテグリティ研修に必ず参加しなければならない。なお、チーフセカンドを行う者は、スポーツエントリーズチェック時にセカンド手帳を提出すること。(なお、B・C級のセカンド手帳を有する者は、手帳を提出しインテグリティ研修を受講することで、受講実績証明として記録いたします)

オ チーフセカンドが他のブロック選手のセカンドを行う場合は、その選手との指導実績が客観的に証明され、大会会長の許可を得なければ、務めることはできない。

カ インテグリティ研修を受講した者にのみ、セカンド用のIDを配布する。

(7) 公益財団法人スポーツ安全協会スポーツ安全保険、またはそれと同等以上の損害保険に加入していること。

《問合せ先》

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 Japan Sport Olympic Square 7階

(一社)日本ボクシング連盟全日本選手権大会実行委員会

T E L 03-6804-6751 **F A X** 03-6804-6752 **E-mail** boxing@japan-sports.or.jp